



つながる
墨田区

墨田区（報道）

令和元年 8月8日 田中

～区内福祉作業所の仕事が目で見える！～

展示会「発注して応援ください！私たちの仕事を紹介します」開催！

本日と明日、墨田区役所1階アトリウムで、区福祉施設が日頃取り組んでいる事業者からの受注作業や販売を目的として自ら商品をつくる自主生産品について紹介する福祉施設自主生産品展示会「発注して応援ください！私たちの仕事を紹介します」を開催している。

これは、区福祉施設の活動や自主生産品のことについて、区民に周知し、受注や購入促進を図るために、すみだふれあいセンター福祉作業所（緑4-35-6・山本雅隆 所長）が主催で開催しているもの。

本展示会では、墨田区内にある14施設の福祉作業所の仕事内容や、過去に受注した仕事と実績を紹介しているほか、福祉施設でこれまでに製作した記念品・ノベルティを展示している。作業所が受注する仕事の中には、銭湯の清掃といった下町らしい仕事の受注もあり、丁寧な仕事ぶりが写真からうかがうことができる。その他、地元のクリエイターと福祉作業所が一緒にものづくりをする「すみのわ」プロジェクトによって生まれた自主生産品として、牛革のしおり（製作：ひだまり工房 価格：190円（税抜））やファンシーペーパーのマグネット（製作：はあとぴーず 価格：241円（税抜））なども展示している。

区担当者は「福祉施設で普段どのような業務をしているのか、どんな作業を依頼できるのかわからないという声をいただくことが多かった。今回の展示を通じて、普段なかなか知ることのできない福祉施設での仕事を知ってもらい、ぜひ、発注をしていただきたい。」と話している。本展は明日9日（金）も開催している。



展示会「発注して応援ください！私たちの仕事を紹介します」概要

【日時】令和元年8月8日（木） 午前11時～午後4時

9日（金） 午前10時～午後4時

【会場】墨田区役所1階アトリウム

《別添》チラシ

《写真》 ～ 展示会の様子

《問合せ》すみだふれあいセンター福祉作業所 山本 5600-2001

お問合せは午後5時までお願いします。（広報広聴担当 5608-6220）

<すみだふれあいセンター 福祉作業所について>

すみだふれあいセンター 福祉作業所は、障害があるために、企業等に雇用されることが困難な方のための就労継続支援B型施設。作業の機会を提供するとともに、社会的自立をめざし、個々の利用者状況に応じて生活支援や就労支援などを行っている。

平成22年度より、区内の障害福祉施設と連携して、「墨田区福祉作業所ネットワーク連絡会 カイ」を立ち上げて、新商品の開発と販売促進を図り、利用者の工賃向上とモチベーションの向上につなげるとともに、障害者基本法、並びに、障害者総合支援法理念であるノーマライゼーションの実現を目指している。

<「すみのわ」プロジェクトについて>

「すみのわ」は、墨田区発の地域連携型の福祉プロジェクト。地域の工場から、紙や革や布などの良質な端材を提供してもらい、それを材料として、地元のクリエイターと福祉作業所が一緒にものづくりをするもの。魅力ある自主生産品を、イベントの記念品や販促活動のノベルティに使って広めるなどの活動をしている。

ご注文いただきました！

墨田区福祉作業所等
ネットワーク Kai
通信



商品 | てぬぐい 製造施設 | すみだふれあいセンター福祉作業所
ご発注者様 | 墨田区老人クラブ連合会 ご発注用途 | 高齢者福祉大会の記念品として

平成 30 年度の高齢者福祉大会の記念品として、墨田区緑のすみだふれあいセンター福祉作業所の利用者さんによる絵をデザインに取り入れた手ぬぐいをご採用いただきました。障がいのある方の工賃アップに少しでも役立てばとの気持ちからお選びいただきました。

展示会

発注して応援ください！

『私たちの仕事を紹介します』 #優先調達推進法 #記念品
#依頼作業 #障害者福祉

日時：8月8日(木)11:00~16:00、9日(金)10:00~16:00

場所：墨田区役所1Fアトリウム

墨田区にある福祉施設で日頃行なっている仕事を紹介する展示会を開催します。事業に用いる物品の福祉施設からの調達や、福祉施設への作業業務の依頼など、障害者福祉の現場を応援するヒントがきっと見つかる展示会です。ぜひお越しください！

問合せ：すみだふれあいセンター福祉作業所 担当 山本 tel:03-5600-2001